

憲法施行75年・連続シンポ

憲法と平和

2022年は、憲法が施行されて75年、沖縄施政権が日本に返還されて50年の節目の年になります。

ロシアがウクライナへ軍事侵攻し、今私たちは、いかにして平和を実現するのかという課題を突き付けられています。

国内では、憲法改正の議論が活発化し、敵基地攻撃能力保有にとどまらず、核共有までもが浮上するなか、私たちは、立ち止まって冷静に議論する必要があります。

そこで、憲法と平和を考える3回連続講座を企画しました。

いっしょに考えませんか。

第1回

7/25
(月)

“国際法・平和学の視点から考える
ウクライナ戦争”

阿部 浩己 さん

明治学院大学国際平和研究所所長

ロシアの軍事侵攻により開始されたウクライナ戦争により多くの命が失われています。侵略を禁止しているはずの国際法は無効なのでしょうか。そうではないはずです。どのようにして平和を実現するか。国際社会において日本はどのような役割を果たすべきなのでしょうか。



第2回

“憲法に緊急事態条項は必要ない”

飯島 滋明 さん

名古屋学院大学教授

大規模な災害や武力紛争などの緊急事態が発生したときに、政府の権限を一時的に強めたり、国会議員の任期を延長したりする「緊急事態条項」を憲法を改正して加えるべきだという主張があり、国会の憲法審査会でも議論が始まっています。はたして、憲法改正が必要でしょうか。外国の例も見ながら、考えたいと思います。

8/30
(火)



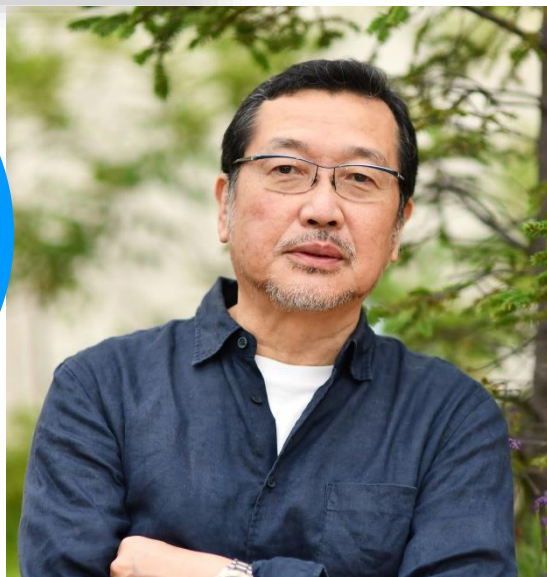
9/26
(月)

第3回

“敵基地攻撃能力
と日米一体化”

半田 滋 さん 防衛ジャーナリスト

相手の中枢機能までも攻撃の対象とする敵基地攻撃能力=反撃能力を保有しようとする狙いはどこにあり、これを保有することで日本はどのような国になるのでしょうか。政府は、2022年末に防衛3文書を改定するとしており、日本の防衛政策は岐路に立たされています。



申込方法は裏へ

いずれも 18:00~20:00 (開場17:40)

神奈川県弁護士会館 5階 定員50名

同時
WEB配信
します

講師プロフィール

阿部浩己さん

明治学院大学国際平和研究所所長／
国際学部教授、神奈川大学名誉教授
専門は、国際法（人権法・難民法）、
平和研究

現在、アジア国際法学会理事・同
学会日本協会副会長、難民研究
フォーラム共同代表幹事。

主な著書に、『改憲は必要か』
[共著]（岩波新書、2004年）、
『戦争の克服』[共著]（集英社新
書、2006年）、『抗う思想／平和を
創る力』（不磨書房、2008年）、
『国際法の暴力を超えて』（岩波書
店、2010年）、『国際法の人権化』
（信山社、2014年）など。

飯島滋明さん

1969（昭和44）年東京生まれ。2007
年3月 早稲田大学大学院法学研究科博
士後期課程満期退学。

専門は憲法、行政法、平和学、医事法。
戦争をさせない1000人委員会事務局次
長。安保法制違憲訴訟常任幹事。

著書等に、前田哲男・飯島滋明『国
会審議から防衛論を読み解く』（三省
堂、2003年）、末延隆成・飯島滋明・
清末愛砂『自衛隊の存在をどう受け止
めるか』（現代人文社、2018年）、
『沖縄・辺野古から見る日本のすが
た』（八月書館、2019年）、飯島滋
明・前田哲男・清末愛砂・寺井一弘編
『自衛隊の変貌と平和憲法』（現代人
文社、2019年）など。

半田滋さん

1955（昭和30）年生まれ。防衛ジャー
ナリスト。元東京新聞論説兼編集委員。
獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。
1992年より防衛庁取材を担当している。
2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新
防人考」で第13回平和・協同ジャーナ
リスト基金賞（大賞）を受賞。

著書に、「戦争と平和の船、ナッチャ
ン」（講談社）、「変貌する日本の安全保
障」（弓立社）、「安保法制下で進む！先
制攻撃できる自衛隊—新防衛大綱・中期
防がもたらすもの」（あけび書房）、
「検証 自衛隊・南スーダンPKO—融
解するシビリアン・コントロール」（岩
波書店）など。

参加申込方法

会場でのご参加

コロナウイルス感染拡大防止のため、会場でのご参加は、50名とさせていただきます。
ご希望の方は、各回ごとに、**往復はがき**でお申し込み下さい。
応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます、抽選結果を、返信はがきにてお知らせいたします。
残念ながら抽選に外れた方は、下記から、オンラインにてご視聴下さい。

はがきに、希望する**講演会の回**を明記して、憲法講演会申込み、と記載のうえ、
住所、氏名、連絡先電話番号をお書き下さい。
あわせて、返信ハガキの宛名面に、住所、氏名を記載して下さい。

はがきは、講演ごとにお申込みください。**1通のはがきで3回分申し込むことはできません。**

抽選に当選した後、申込みを取りやめる時は、その旨、ご連絡下さい。1人でも多くの方に
ご参加いただきたいと思いますと考えております。

送付先

〒231-0021

神奈川県横浜市中区日本大通9番地
神奈川県弁護士会 業務課

オンラインでのご参加

当日の講演を、ZoomWebinarにて、同時配信いたします。
視聴をご希望の方は、下記にアクセスの上、お申し込みください。
お申込みいただいた方に、視聴用URLをお届けいたします。

オンラインでご参加いただくために、あらかじめ、パソコンやスマホに、ZOOMを設定して下さい。

第1回

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_x3dIGMVdSA-Q1glFkblp4w

第1回→



第2回

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_SCH14YPSQiCcNKczqpsZw

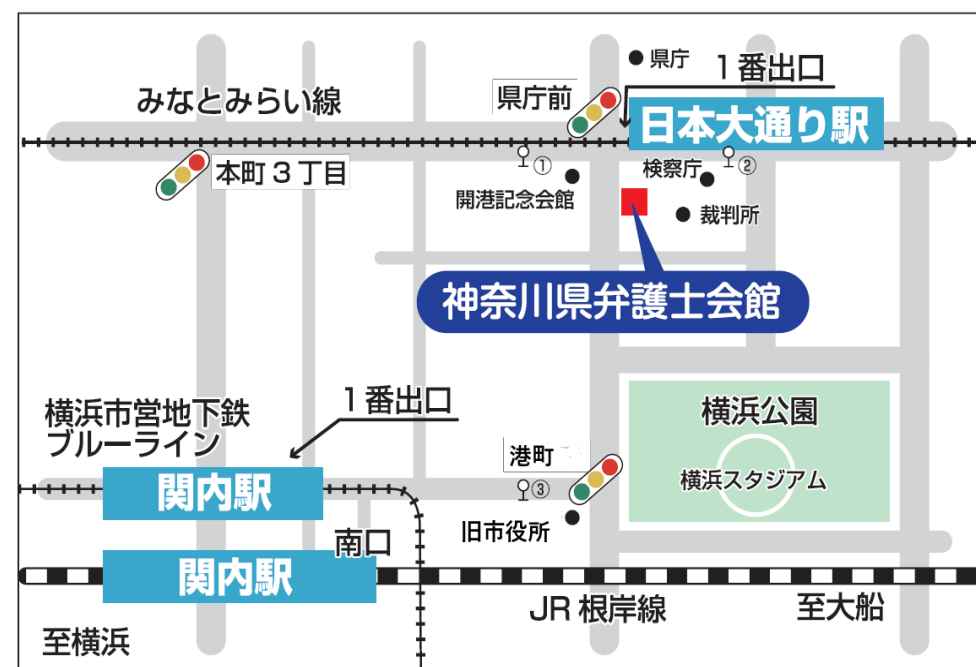
第2回→



第3回

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_0KclI5tGT3y5dP0MCqgWfg

第3回→



主催：神奈川県弁護士会

共催（予定）：日本弁護士連合会、関東弁護士会連合会

お問合せ：045-211-7705（平日9：00～12：00、13：00～17：00）